

令和7年度 自己評価及び学校関係者評価書

札幌市立苗穂小学校

1 本年度の重点目標

- ・ 試行錯誤を繰り返しながら取り組める安心づくり
- ・ 気付いたことを伝え合える関係づくり

2 本年度の経営方針

『もっと“いい学級”づくりを目指す学校』～継続した指導を通して、よい習慣へと高めていく～

3 自己評価及び自己評価結果に対する学校関係者評価

分野	重点評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善の方策	自己評価の適切さ	改善策の適切さ
苗穂のまなびづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・ 友達の考えをしっかりと聞く ・ 学んだことを生かす 	A	<ul style="list-style-type: none"> ● 友達の考えをしっかりと聞く場をつくるようにする ● できたことをその場で意識させるように関わるようにする (授業力を高めるための研究推進・校内研修の実施、なえゼミやチャレンジテストのような学力向上システムプランの実施) 	A	A
	学校関係者評価委員からの御意見	教職員の改善の方策を支持する。			

苗穂のこころづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・ きまりやルールを守ったり、自分や他者を大切にしたりする心を育てている 	A	<ul style="list-style-type: none"> ● 子どもの状況について丁寧に保護者に伝え、共通理解を深めていく(年3回の教育相談や3者懇談の実施等) ● 教職員から見て望ましい姿が見られたときに、その場で児童に伝えたり、学級全体で共有したりする機会を意識してつづけていく(あったかハートの取組等) 	A	A
	<ul style="list-style-type: none"> ・ いじめ対策に積極的に取り組んでいたか 	A	<ul style="list-style-type: none"> ● 月に一度の定期的ないじめ対策委員会の開催(学びの支援委員会も同時開催)で、組織によるいじめの未然防止、早期発見、対応を行っていく ● いじめ防止対策基本方針の見直しを図っていく 	A	A
学校関係者評価委員からの御意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ あったかハートの取組は継続するべき。 ・ いじめ対策については早めの対応が必要。 				

分野	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善の方策	自己評価の適切さ	改善策の適切さ
苗穂のからだづくり	・運動に親しんだり、自ら進んで体を動かそうとしてしているか	A	●子ども自身が健康について考え、取り組めるように休み時間を確保したり、場を設定したりしていく（運動会、大なわチャレンジ、なわとびマイベスト等）	A	A
	・基本的な生活習慣を身に付け、健康や安全への意識を高めているか	A	●子ども自身が健康について考え、取り組めるように場を設定していく（食指導、保健指導等）	A	A
学校関係者 評価委員からの 御意見	<ul style="list-style-type: none"> ・何よりも大切な事項だが、目標達成が難しい。ひとつひとつ取り組んでいってほしい。 ・時間と場の確保に期待する。 				

分野	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善の方策	自己評価の適切さ	改善策の適切さ
苗穂のかんきょうづくり	・よりよい「まなびづくり」、「こころづくり」、「からだづくり」のために、「集団で」取り組むよさを生かす環境をつくることのできたか	A	●人との関りの楽しさを実感できる環境を整えていく（給食と清掃の担任入替指導、各からだづくり活動、たてわり活動、教育環境整備等）	A	A
	学校関係者 評価委員からの 御意見	<ul style="list-style-type: none"> ・教育環境に込められる意味の幅はとても広いが、その整備の役割に期待している。 			